婦人科腹腔鏡下手術クリニカルパス

氏名

経過	手術前日 （　／　）	手術当日（　／　）		手術1日目 （　／　）	手術2日目 （　／　）	退院 （　／　）
		手術前	手術後			
観察		手術の準備を 確認します	看護師が定期的にお部屋に訪問し、 体温･血圧･症状の変化を観察します 痛みや吐き気が強い時は、遠慮せずにお知らせください			
安静	制限はありません 		ベッド上安静です （体の向きは変えられます。状態により看護師がお手伝いします）	病院内でお過ごしください 積極的に歩きましょう 		
				排尿用の管を抜いた後看護師と一緒に歩行できます		
食事	夜9時から食べることができません 【午前の手術の場合】 手術前日の夜9時までに500mLの水かお茶を飲みましょう	 【午後の手術の場合】 9時までに500mLの水かお茶を飲みましょう	手術6時間経過し、看護師が観察した後に水が飲めます 	朝から食事が始まります 	お食事が出ます 	
清潔	シャワー 	手術のため、入れません 手術前に歯磨きをしてください		お湯で体を拭きます できない所は お手伝いします	シャワーに入れます （傷口のテープは 貼ったままです）	
排泄	トイレ		排尿用の管が入ります 便のときはベッド上で便器をあてて排泄します	排尿用の管を抜きます その後トイレに行くことができます	トイレ 	
診察処置	おへその掃除をします 手術に必要な採血検査を行います		必要に応じてお腹に管が入ります （お腹の中で出血がないか確認する）	お腹の管を抜きます		
薬物療法		【午後の手術の場合】 脱水予防のため、点滴をします	点滴3本と鎮痛薬4本、抗生剤1本を点滴します	 鎮痛剤を処方します		
説明	病棟オリエンテーション クリニカルパスの説明 手術時間の説明 術前オリエンテーション（DVD）をします			初回歩行の説明をします		
				主治医から手術の結果について説明があります		
目標	手術までの予定と術後経過が理解できる	手術の準備ができる	痛みや吐気などの症状を早めに対処でき、症状が軽減する	痛みが軽減し歩行できる 転倒せず歩行できる		退院後の生活の注意点がわかる

症状、経過によってはスケジュール通りにならない場合があります。

2003年9月作成(2020 年 4月13日 改訂）パス委員会承認済み　聖隷浜松病院C8病棟